

養護学校の送迎

スペースに屋根

兵庫・加古川市

兵庫県加古川市はこのほど、市立加古川養護学校の送迎スペースに、児童らが雨にぬれるのを防ぐための屋根を新設した【写真】。

同養護学校には、肢体しだいが不自由な児童、生徒が61人在籍。そのうち、44人はスクールバスで通学しており、医療的ケアが必要な児

童、生徒ら17人は保護者や介護事業者などが送迎を行っている。

今回、屋根が新設されたのは、こうした保護者や事業者が送迎を行うスペース

の真上まうえ。児童によっては、酸素の吸入器を車から出し入れする必要がある時間がかかる上、体温管理に気を配らねばならないケースもある。



保護者から相談を受けた公明党の小澤敬子市議が、子どもたちが雨に当たらないよう市に改善を求めている。